オイディプスの刃（1986）

メディア 映画
ジャンル ミステリー　ロマンス
製作国 日本
色彩 Color
時間 118分
初公開日 1986/09/13
公開情報 東宝

【解説】
赤江爆の同名小説を元に「夜叉」の中村努が脚本を書き「戦場のメリークリスマス」で撮影監督を務めた成島東一郎が監督を担当した(脚本も共同で執筆)。伝説の妖刀をめぐり血塗られていく家族の悲劇を描く。
山口県下関にある大迫家で、名刀「次吉」の手入れのために訪れていた研師の秋浜泰邦が斬殺される事件が発生。泰邦と深い関係にあった大迫の妻の香子も自害し、その夫の耿平も次吉で割腹自殺を図った。残された三人の異母きょうだい、明彦と剛生は大迫家に、駿介は香子の実家に引き取られることになるが、剛生は家を飛び出し行方不明となってしまう。月日が流れ、明彦は母の跡を継ぐように調香師になり、そして駿介は京都でスナックを開いていた。俊介は明彦と剛生にそれぞれ再会し、事件のおぞましい真相を耳にするのだった。

【クレジット】

監督	成島東一郎	
製作	角川春樹	
プロデューサー	古市聖智	
原作	赤江瀑	「オイディプスの刃」
脚本	中村努	
	成島東一郎	
撮影	杉村博章	
美術	下石坂成典	
編集	大島ともよ	
音楽	山本邦山	
助監督	吉原勲	
出演	古尾谷雅人	
	京本政樹	
	北詰友樹	
	清水健太郎	
	佐藤友美	
	五月みどり	
	田村高廣　Takahiro Tamura	
	渡辺裕之	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.